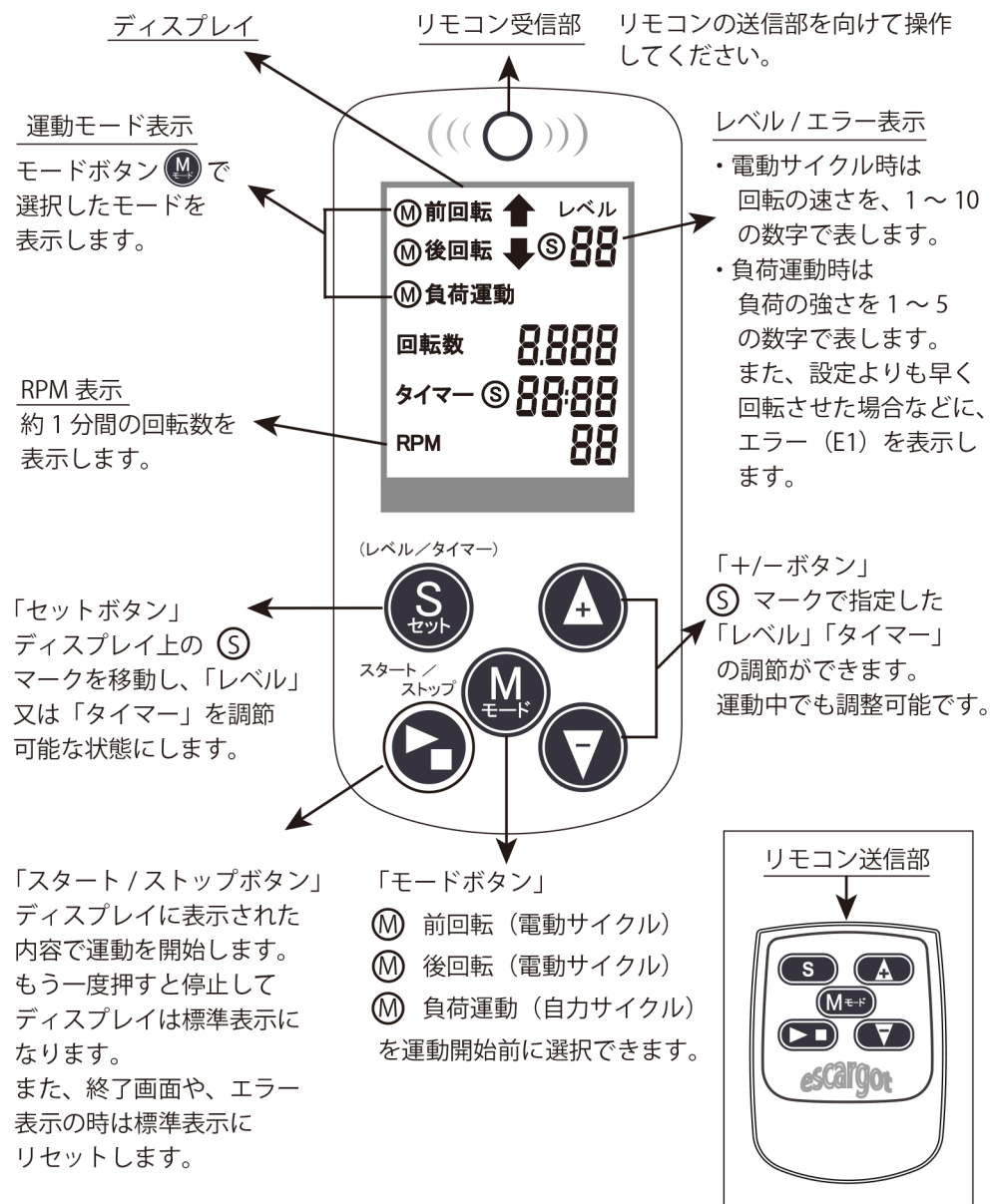


操作ボタンとディスプレイ表示の案内



- ・タイマーは 1 分～ 30 分の範囲で設定できます。(初期画面では 15 分に設定済み)
- ・約 5 分間ボタン操作をしないしていると自動的にディスプレイ表示は消え、いずれかのボタンを押せば再び点灯表示します。

特徴と機能

— 電動サイクルも、自力サイクルも出来る 3 つのモード —

(M) 前回転 / (M) 後回転 (電動サイクル)		(M) 負荷運動 (自力サイクル)
電動モーターによる自動回転 (他動運動) スピードレベル調節は 10 段階		負荷 (ペダルの重さ) 調節は 5 段階、 前回転でも後回転でも利用できます
スピードレベル設定目安 (回転数 / 分)		負荷レベル目安 (ペダルの重さ)
Level 1 12 RPM	Level 6 35 RPM	Level 1 4W (軽い)
Level 2 15 RPM	Level 7 40 RPM	Level 2 8W
Level 3 20 RPM	Level 8 45 RPM	Level 3 12W (少し重い)
Level 4 25 RPM	Level 9 50 RPM	Level 4 16W
Level 5 30 RPM	Level 10 53 RPM	Level 5 20W (重い)
		※W (ワット) 数は 60PRM 時の目安



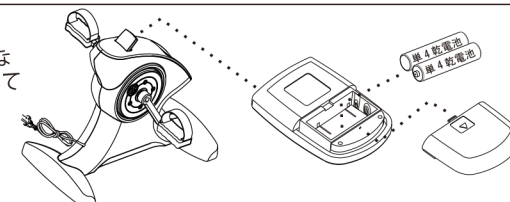
注意

- 電動サイクル時は、設定したスピードレベルに合わせてペダルを回転させてください。設定スピードより大幅に早く、又は遅くペダルを回転させると、安全機能によりモーターが停止し、ディスプレイがエラー表示 (E1) となる場合があります。
- 自力サイクル時のペダルを回転させる速さは、設定した負荷レベルに関わらず、RPM80 (約 1 分間の回転数が 80) 以下でご利用下さい。RPM80 以上の速さでペダルを回転させると、安全機能により、ディスプレイがエラー表示となる場合があります。

— リモコン操作で調節がラクラク —

ディスプレイ画面下にあるコントロールパネルでの操作はもちろん、リモコンでは、寝た姿勢など少し離れた所からも手軽に調節操作などができます。

- ・単 4 乾電池 2 本をリモコンにセットしてご利用ください。(長期間ご利用にならない場合、乾電池をリモコンから取り外して保管してください)
- ・リモコンは本体のリモコン置きに差し込んでおいてください。(持ち運びの際等、落さない様ご注意ください)



— 「サポートベルト付きペダル」と「安定ボード」 —

かかとを支え甲をしっかりと固定する「サポートベルト」が、寝た姿勢での使用を快適にし、機体の安定性を高める「安定ボード」により、利用可能な場所が広がります。

- ・安定ボードは取り外す事が可能です。

